

日本での交換留学

ダーラナ大学

マレーネ・ウィクスネルヨハンソン

これは、留学をする前と留学中の私の反省です。5ヶ月前日本に行くことが出来るかどうか分かりませんでした。しかし、日本は2年の末、留学生を受け入れる体制をつくりました。これが私の大きな冒険の始まりでした。私は1年間の留学をする為の準備時間に2週間しか猶予がなかったのです。それで、ビザ、書類、荷造りをする事、PCR検査陰性など、しなければならない準備がたくさんありました。私はたくさんの準備を終え、ついに日本(東京)に向かう飛行機に乗る事が出来ました。

私はこれで4回目の日本渡航になります。日本はスウェーデンと比べると違いが多いです。でも、他の言語と文化を学ぶための最良の方法は、その国にいることだと思います。日本に住んでいれば、教室の外で日本語を使って、文化を学ぶことができます。そして、私は2回目の留学なので、カルチャーショックはありません。代わりに、帰って来たような気がしました。コロナのせいで、2年間友達に会えなかったですが、みんなに会えたのはとても幸せなことだと思います。



去年、お茶の水サマープログラムに参加しました。このプログラムを受講して本当に良かったです。プログラムのおかげで、日本に行く前、新しい友達が作れました。そして、今年やっと直接会えました。昼ご飯を食べたり、喫茶店に行ったり、買い物をしたり、色々楽しいことをすることが出来ました。

友達と過ごしたり、東京に観光したりする以外にも、お茶の水女子大学の授業も楽しむことが出来ました。大学では、留学生のために特別な授業がありました。それはとても良かったと思います。そして、すべての教師は優しく、授業は面白かったです。私は先生全員に感謝しました。秋学期に新しいクラスを受講するのを楽しみにしています。それで、日本人の学生と一緒に授業を取ってみたいです。また、私が今住んでいる新しい寮はとても気に入っています。以前の寮は少し遠くて、電車で通学しなければなりませんでした。そして、虫が多いと言われてたので少し心配でした。でも、新しい寮はキャンパス内にあり、とても綺麗です。寮に住んでいない留学生もいるのですが、ここで住むのは本当にお勧めします。

交流体験にとって重要だと思うもう一つの部分は旅行です。勉強は最優先事項ですが、教室では体験できない文化を体験することも重要です。日本にはたくさんの魅力があります。長い旅行だけではなく、日帰り旅行にも行くことが出来ます。私は週末旅行に宮城県や関西など行きました。関西の旅行は一番よかったです。しばらく会っていなかった友達に会ったり、前回日本に来た時に勉強した

大学にも行きました。日帰り旅行はディズニーランド、江の島、鎌倉など行きました。もっと行きたいところがあるので、夏休みや秋学期に行ってみたいと思います。

まだ一学期残っていますが、今学期は本当に良かったです。日本語が上達した気がして、新しい経験をすることが出来ました。そして、先生、指導教官、友達、クラスメート、国際課や国際教育センターに感謝しています。みんなは手伝ってくれて、とても親切でした。日本は今、私の家のように感じています。

